



AZIMUTH PRO

ユーザーマニュアル

「市場構造をマスターする」

6つのトレードプリセット + AUTO

4レベルZigZag

スマートデュアルMAシステム

MTFバイアスフィルタリング

ABCパターンシグナル

20倍高速エンジン

MERKAVA LABS

バージョン 1.1 — 2026年1月

概要

Azimuth Proは市場構造分析のプロフェッショナル版です — インテリジェントな自動化と精密な操作の融合。

標準的なインジケーターは各銘柄と時間軸ごとに手動設定が必要ですが、Azimuth Proは自動的にコンテキストを認識します。EURUSD M15に配置すればデイトレードと認識し、BTCUSD H4に配置すればスイングトレード用に自動調整します。手動調整は不要です。

これは私たちMerkava Labsが自社およびクライアントのために毎日使用しているインジケーターです。

Pro版の違い

機能	標準インジケーター	Azimuth Pro
設定	手動調整が必要	AUTOが最適設定を検出
移動平均線	静的なEMA/SMA	ATR-StepMA + VIDYA (適応型)
シグナルフィルタリング	単一時間軸	3時間軸MTFバイアス検証
アラート品質	基本的なトリガー	MTFコンフルエンス +/++ を表示
パフォーマンス	標準計算	独自ZigZagアンカーアルゴ (20倍高速)

チャート上の表示

- **ZigZagライン** : 4レベル構造 (L1 → L4)
- **移動平均線** : StepMA (高速) + VIDYA (低速)
- **日足VWAP** : 機関投資家の基準線
- **AVWAP L3** : スイングに固定されたS/Rレベル
- **カラーローンク足** : 強気/弱気/中立
- **ABCシグナル** : Early/Main/Late価格ラベル
- **ダッシュボード** : 3TFバイアス + ATR/ADR/スプレッド
- **構造線** : CTF + HTF S/Rレベル

クイックスタート

2分以内にAzimuth Proを起動できます。

インストール

MQL5マーケットで購入すると、Azimuth Proは自動的にインストールされ、すぐに使用できます。手動でファイルをコピーする必要はありません。

- 1 MetaTrader 5を開く
- 2 ナビゲーター → インジケーター → マーケット — 購入済み製品からAzimuth Proを見つける
- 3 任意のチャートにドラッグ — 完了！AUTOモードがすべてを設定します。

デフォルト設定

設定	デフォルト値	機能
トレードスタイル	AUTO	時間軸から最適なプリセットを自動検出
StepMA	有効	ATR適応型高速移動平均線
VIDYA	有効	モメンタム適応型低速移動平均線
ローソク足モード	3色	強気（緑）/弱気（赤）/中立（灰）
CTFバイアス	WAVE	L3 ZigZag方向でシグナルをフィルタリング
MaxCalculationBars	9999	分析するバー数（H1+では増加）

💡 M1-M30時間軸では、デフォルト設定で完璧に動作します。H1以上では、完全なMTF分析のためにMaxCalculationBarsを15000+に増やすことをお勧めします。

インストール後の最初のステップ

1. ダッシュボードを観察 — CTF、HTF1、HTF2のバイアス整合を確認
2. ABCシグナルを探す — Mainシグナル（価格ラベル）が主要なエントリーポイント
3. コンフルエンスを確認 — ++付きのシグナルは最高確率
4. AWWAP L3を使用 — これらのレベルは動的なサポート/レジスタンスとして機能

推薦時間軸

デイトレード：M5、M15、M30 — 高速シグナル、セッションベースのトレード

スイング：H1、H4 — バランスの取れたアプローチ、数日間のポジション

ポジション：D1、W1 — 主要トレンド、最小限のノイズ

トレードスタイルプリセット

6つの実戦検証済み設定とAUTOモード、CUSTOMコントロール。

各プリセットは、特定のトレード期間に対してZigZag周期、MA設定、シグナル感度を最適化します。

AUTOモード（推奨）

AUTOはチャートの時間軸を検出し、最適なプリセットを自動選択します：

お使いの時間軸	自動選択されるプリセット	典型的な保有期間
M1 - M5	SCALPING	数分～数時間
M15 - H1	INTRADAY	数時間～セッション終了
H4 - H8	INTRAWEEK	1-3日
H12 - D1	SWING	数日～数週間
D1+	POSITION	数週間～数ヶ月

プリセット特性

プリセット	感度	特徴	シグナル頻度
SCALPING	非常に高い	高速エントリー、タイトストップ	高
INTRADAY	高い	セッションベース、バランス型	中～高
INTRAWEEK	中程度	複数日、広いストップ	中
SWING	低い	大きな動き、忍耐型	低～中
POSITION	非常に低い	ポートフォリオレベル、最小ノイズ	低
GANN	サイクル調整	タイムサイクル分析	変動

CUSTOMモード

CUSTOMを選択すると、すべてのZigZag周期（L1-L4）を手動で設定できます。非標準の組み合わせ、エキゾチック銘柄、研究目的でのテストに推奨。

周期階層

各プリセットは、自然なフラクタル整合を作り出す慎重に調整された周期比率を使用しています。具体的な値は、トレードスタイルと資産クラスごとに最適化されています。

スマート移動平均線

市場状況に対応する2つの適応型MA — どちらもダマシを減らし、静的EMAより正確にトレンドを追跡。

ATR適応型StepMA（高速MA）

StepMAはATR（平均真の値幅）に基づいてステップサイズを動的に調整し、真のボラティリティ適応を実現：

- ・ **高ボラティリティ**：大きなステップ → ノイズをフィルタリング、混乱時のダマシを回避
- ・ **低ボラティリティ**：小さなステップ → 静かな市場での微妙なトレンド変化を捕捉
- ・ **ステップレベルは動的S/Rとして機能** — 價格はしばしばStepMAで反発

側面	標準EMA	ATR適応型StepMA
レンジ中	常に価格を横切る	安定したレベルを維持
トレンドエントリー	複数のダマシ	明確なブレイクアウトシグナル
適応性	固定周期のみ	ATR調整されたステップサイズ

モメンタム適応型VIDYA（低速MA）

VIDYA（Variable Index Dynamic Average）はチャンデモメンタムオシレーターを使用して平滑化係数を適応：

- ・ **トレンド相場**：より速い反応、遅延減少 — より早く動きを捕捉
- ・ **レンジ相場**：より多くの平滑化、ノイズをフィルタリング — ダマシを防止

強気 vs 弱気セットアップ

✓ 強気

価格が両MAの上
StepMAがVIDYAの上
StepMAがより高いステップを形成

✗ 弱気

価格が両MAの下
StepMAがVIDYAの下
StepMAがより低いステップを形成

自動設定

AutoConfigMA = true（デフォルト）の場合、MAパラメータは資産クラスごとに自動最適化：FX（標準）、暗号資産（高ATR）、指標（セッション認識）、コモディティ（トレンドフォロー）。

カラーローソク足

インテリジェントなローソク足の色分けによる市場バイアスの即時視覚フィードバック。

色のロジック

ローソク足は主要な構造レベルに対する価格の位置に基づいて色が変わります：

色	条件	解釈
強気（緑）	価格がAVWAP L3の上かつ両MAの上	強い上昇モメンタム
弱気（赤）	価格がAVWAP L3の下かつ両MAの下	強い下降モメンタム
中立（灰）	混合条件	レンジー明確化を待つ

ローソク足モードオプション

モード	説明	最適な用途
Off	チャートのデフォルトローソク足を使用	標準表示を好む場合
3 Colors Candles	強気/弱気/中立	ほとんどのトレーダー（デフォルト）
2 Colors Candles	強気/弱気のみ、中立なし	明確な方向バイアス
3 Colors Bars	3色のOHLCバー	従来のバーチャート愛好者
2 Colors Bars	OHLCバー、強気/弱気のみ	シンプルなバー表示

トレードへの応用

- 連続する緑のローソク足：強い強気モメンタム — ロングエントリーを探す
- 連続する赤のローソク足：強い弱気モメンタム — ショートエントリーを探す
- 灰色のローソク足出現：モメンタム減少 — ストップを締めるか待機
- 色の転換：トレンド転換の可能性 — 確認を待つ

💡 AutoHideChartCandles (デフォルト: ON) はカラーローソク足有効時にネイティブチャートのローソク足を自動的に非表示にし、よりクリーンな表示を提供。

カスタム色

入力パラメータで色をカスタマイズできます：

- CandleColorBullish** : デフォルト LimeGreen
- CandleColorBearish** : デフォルト Red
- CandleColorNeutral** : デフォルト Gray

MTFバイアスシステム

上位時間軸構造に基づいてシグナルをフィルタリングし、品質を劇的に向上。

3つの時間軸レベル

システムは3つの時間軸を同時に分析し、支配的なトレンドに沿ったトレードを確保：

レベル	説明	例 (M15チャート)	例 (H1チャート)
CTF	現在の時間軸	M15	H1
HTF1	上位TF 1 (約4倍)	H1	H4
HTF2	上位TF 2 (約16倍)	H4	D1

バイアスフィルターモード

モード	フィルターレベル	説明
NONE	フィルタリングなし	HTFに関係なくすべてのシグナルを表示
WAVE	ZigZag L3	波動構造の方向でフィルタリング
CYCLE	L3 + L4	最も厳格 — メイントレンド整合のみ

推奨設定

トレードスタイル	CTF	HTF1	HTF2	シグナル量
アグレッシブ	WAVE	NONE	NONE	高
バランス (デフォルト)	WAVE	WAVE	NONE	中
保守的	WAVE	WAVE	WAVE	低
超厳格	CYCLE	CYCLE	CYCLE	非常に低

⚠️ CTFをNONEに設定しないでください。これは現在のスイング方向に逆らうABCシグナルを表示します。スイングは押し目（トレンド転換ではない）かもしれません。フィルタリングなしで構造に逆らうトレードはリスクを増大させます。少なくともCTFではWAVEを使用し、MAで実際のトレンド方向を確認してください。

アラートコンフルエンス指標

- (サフィックスなし) : CTFシグナルのみ — 注意して使用
- + : CTF + HTF1整合 — 良い確率
- ++ : CTF + HTF1 + HTF2 — **最高確率**

ABCパターンシグナル

ZigZagレベル全体での三角形パターン検出、サイクルタイミングで分類。

シグナルタイプ

Azimuth ProはABCパターンを検出し、3つのカテゴリに分類：

タイプ	ZigZagレベル	タイミング	リスク/リワード
Early Cycle	L3 → L1	動きの始まり	高リスク、大きなリワード
Main Trend	L2 → L3	確認されたトレンド	バランス — 最も信頼性が高い
Late Cycle	L1 → L2	多くの場合動きの後半*	コンテキスト依存

シグナル特性とリスク管理

Early Cycleシグナル

新しい動きの潜在的な始まりで出現。トレンドがまだ確認されていないためリスクが高いが、より大きなリワードの可能性を提供。**タイトなストップと小さいポジションサイズを使用。**強いHTFコンフルエンス (++シグナル) と組み合わせるのが最適。

Main Trendシグナル

確認されたトレンド構造を示すコアシグナル。**トレンドフォロー戦略で最も信頼性が高い。**標準ポジションサイズでの主要エントリーシグナルとして使用。

Late Cycleシグナル

動きが枯渇している可能性があるときに出現 — 出口警告として有用。ただし、価格が頻繁に反発するレンジ相場やチャッピーな相場では、圧縮された構造のため新しいサイクルの早期にLateシグナルが出現することがあります。**コンテキストが重要：無視する前にMAの傾きとATR%を確認。**デフォルトでは無効。

シグナルの動作

⚠️ リアルタイム構造分析

ABCシグナルはZigZagスイングポイントに固定されます。新しい価格データでZigZag構造が進化すると、シグナルは動的に更新されます — 基礎構造が変化した場合、過去のシグナルも含まれます。

これは**リアルタイム分析ツール**であり、バックテストシステムではありません。テストにはデモ口座でのフォワードテストを使用してください。チャート履歴は戦略検証には適していません。

バイアスによるフィルタリング

CTFバイアスがWAVEまたはCYCLEに設定されている場合：

- **強気バイアス（最後のスイング = Low）**：買いシグナルのみ表示
- **弱気バイアス（最後のスイング = High）**：売りシグナルのみ表示

ATR%・ADR%ボラティリティガイド

「今日トレードすべきか？」と「今出るべきか？」に答える2つの指標。

ATR% — レンジ消費

計算式：(本日のレンジ) ÷ ATR(14) × 100 — 日次レンジのどれだけが既に使われたか。

ATR%	色	意味	アクション
<70%	緑	レンジが新鮮	エントリー — まだ余地あり
70-100%	灰	通常	注意 — サイズを縮小
>100%	赤	枯渇	回避/出口

ADR% — 方向バイアス

計算式：(価格 - 始値) ÷ ADR × 100 — 典型的な日次動きに対する方向の強さ。

ADR%	色	意味	アクション
≥ +15%	緑	強気パッシュ	買いバイアスを確認
-15%～+15%	灰	中立	明確な方向なし
≤ -15%	赤	弱気パッシュ	売りバイアスを確認

3つの主要な使用法

1. エントリーフィルター

- ATR%緑：はい — トレード実行
- ATR%赤：いいえ — スキップ

2. バイアス確認

- ADR%緑：ロングのみ優先
- ADR%赤：ショートのみ優先

3. 出口シグナル

- ATR%が赤に：利益確定
- ADR%が±80%に達する：ポジション決済

クリックルール

ATR%緑 + シグナル = GO
ATR%赤 = NO (または出口)

💡 最良のエントリー：ATR%緑 + ADR%中立 + ABCシグナル++付き。まだ動きは始まっていません！

ダッシュボード、AVWAP、HTF構造

MTFダッシュボード

要素	説明	用途
CTF/HTF1/HTF2バイアス	3時間軸の方向	シグナルフィルター
ATR%	レンジ消費	エントリー/出口フィルター (p.9)
ADR%	方向バイアス	トレンド確認 (p.9)
Spread / Timer	コスト + バーカウントダウン	エントリータイミング

バイアス色：■ 緑 = 強気 | ■ 赤 = 弱気 | ■ 灰 = 中立

AVWAP（アンカーVWAP）

ZigZagスイングに固定された出来高加重価格 — 機関投資家レベルのS/R：

レベル	アンカー	用途
AVWAP L2	L2スイング	短期S/R（デフォルトオフ）
AVWAP L3	L3スイング	主要S/R — キーレベル
日足VWAP	セッション開始	機関投資家ベンチマーク

AVWAPロジック

上昇トレンド：AVWAP = サポート — 押し目買い | 下降トレンド：AVWAP = レジスタンス — 戻り売り

構造線（S/Rレベル）

CTF構造：現在の時間軸ZigZagスイングでの水平S/Rライン — 常にアクティブ。TF+R/Sとしてラベル付け（例：M1R、M1S）。

HTF構造：ShowHTFStructure = trueの場合、HTF1/HTF2スイングレベル（例：M5S、H1R）を破線として追加。

アラートとカラーテーマ

アラート：ABCシグナルのBox、サウンド、Push、メール通知を有効化。アラートはMTFコンフルエンスを表示：+ (HTF1整合) または++ (HTF1+HTF2整合) で高確率セットアップを示す。

Quantumカラーテーマ：18のプロフェッショナルカラースキーム（Classic、Ocean、Matrix、Gold、Quantum、Volcano、Aurora、Stealthなど）。Color Template入力でチャートスタイルに合わせて選択。

Merkavaシステム

Azimuth Pro = どこで。The Oracle = いつ。組み合わせ = 完全なシステム。

構造 + タイミング

コンポーネント	質問	ツール
構造	サイクルのどこにいるか？	Azimuth Pro
タイミング	これは正しい瞬間か？	The Oracle

The Oracle — 完璧なパートナー

The Oracleはモメンタム確認のための7インジケーターコンセンサスシステム。Azimuth Proと同じ3-TF構造（CTF、HTF1、HTF2）を使用。

側面	Azimuth Pro	The Oracle
目的	構造とバイアス	モメンタムとタイミング
シグナルタイプ	ABC価格ラベル	コンセンサス矢印（5-7）
最適用途	方向とレベル	エントリー確認

統合ワークフロー

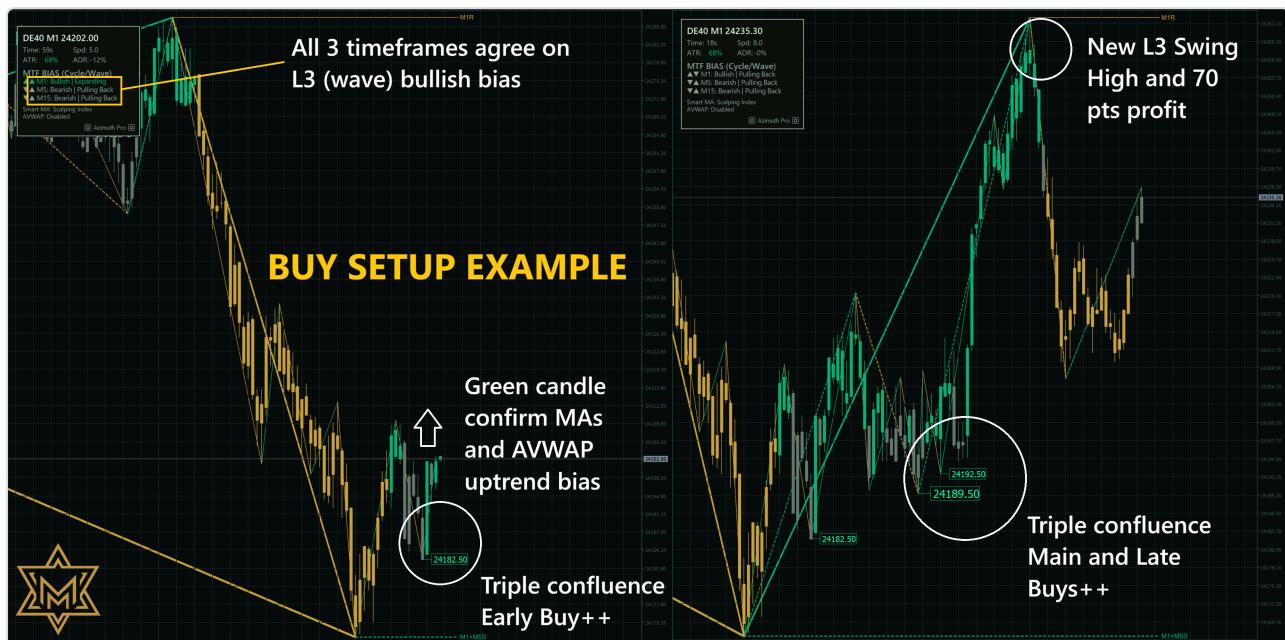
- 1 ダッシュボード：ATR%緑 + バイアス整合
- 2 Azimuth：価格がAVWAP L3 + ABCシグナル++付き
- 3 Oracle：5/7+コンセンサス確認 → エントリー
- 4 出口：ATR%赤またはADR%極端（±80%）

なぜ機能するか

ほとんどのトレーダーは方向またはタイミングを知っています — 両方を知ることは稀です。Azimuthが方向をフィルタリングし、Oracleがエントリーのタイミングを計り、構造+ATR/ADRが出口をシグナル。

トレードセットアップ例

3時間軸整合のEarly Buyセットアップ。



セットアップチェックリスト

✓	要素	確認事項
<input checked="" type="checkbox"/>	ATR%	緑 (<70%) — 新鮮なレンジ
<input checked="" type="checkbox"/>	ダッシュボード	CTF、HTF1、HTF2が整合
<input checked="" type="checkbox"/>	レベル	価格がAVWAP L3
<input checked="" type="checkbox"/>	シグナル	ABCと++コンフルエンス
<input checked="" type="checkbox"/>	MA	StepMA > VIDYA、上昇傾き

エントリー、ストップ、出口

エントリー

シグナル後のバー確定。ATRからストップまでの距離に基づいてサイズ決定。

ストップ

ロング：L2スイングの下
ショート：L2スイングの上

⚠️ 出口：新しい逆スイング、ローソク足が中立/逆に変化、価格がStepMAを突破、またはATR%/ADR%の極端値。

EA統合ガイド

Azimuth Proはインジケーター・バッファを通じて分析を公開し、**Expert Advisors**がマーケット構造、シグナル、バイアスをプログラム的に読み取ることを可能にします。

iCustomでバッファを読み取る

基本的なiCustom呼び出し

```
int azimuthHandle = iCustom(_Symbol, PERIOD_CURRENT, "Azimuth Pro");
double mainBuy = CopyBufferValue(azimuthHandle, 24, 0);
if(mainBuy > 0) { /* シグナル存在 */ }
```

バッファリファレンス

バッファ	内容	値
1, 3	AVWAP L2 Up/Down	価格レベル
5, 7	AVWAP L3 Up/Down	価格レベル
8	Daily VWAP	価格レベル
9	Fast MA (StepMA)	価格レベル
10	Slow MA (VIDYA)	価格レベル
15	ローソク足の色	0=中立, 1=強気, 2=弱気
16-17	L1スイングHigh/Low	価格レベル
18-19	L2スイングHigh/Low	価格レベル
20-21	L3スイングHigh/Low	価格レベル
22-23	L4スイングHigh/Low	価格レベル
24-25	Main BUY/SELL	価格レベル
26-27	Early BUY/SELL	価格レベル
28-29	Late BUY/SELL	価格レベル

⚠ EA開発者への重要事項

Azimuth Proはリアルタイム構造分析ツールです。シグナルはマーケット構造とともに動的に更新されます。シグナル変更を適切に処理できるようにEAを設計してください — バックテストロジックで過去のシグナル位置に依存しないでください。

💡 **バッファ15（ローソク足の色）**を使用して素早いトレンドフィルタリング：1 = 強気コンテキスト、2 = 弱気コンテキスト。

お問い合わせとサポート

Azimuth Proでの成功をサポートいたします。

お問い合わせ

Merkava Labs

- 🌐 ウェブサイト : www.merkavalabs.com
- ✉ メール : contact@merkavalabs.com
- 💬 MQL5 : マーケット製品ページからプライベートメッセージ

サポートリソース

リソース	説明
製品ページ	アップデート、変更履歴、スクリーンショット
コメント	コミュニティQ&A、ヒント
ダイレクトメッセージ	プライベート技術サポート

サポートに連絡する前に

1. MQL5マーケットから最新バージョンをお持ちか確認
2. MaxCalculationBarsを確認 (H1+では増加)
3. まずデモ口座でテスト

リスク警告 :取引には重大なリスクが伴います。Azimuth Proはテクニカル分析ツールであり、金融アドバイスではありません。過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではありません。損失を許容できる資金でのみ取引してください。

© 2026 Merkava Labs. All rights reserved.

バージョン 1.1 — 2026年1月